



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和7年7月18日

1学期を振り返って

いよいよ明日から夏休みです。1学期を振り返ってみると、13名それぞれが大きく成長したなあと感じます。

この春、新しい学びや出会いに期待が膨らんで学校に登校してきた子どもたち。その期待に応えるため、担任だけでなく、いろいろな先生が「子どもたちがわくわくするような学びをつくりだそう」と毎日、創意工夫をした授業を行っています。

そのような授業は、子どもたちも楽しみにしていて、朝、校門に立っていると、「今日は〇〇の授業があるから楽しみなんだ」と教えてくれます。学ぶ楽しみは「もっと知りたい」「学びを他にもつなげたい」など、次の学びの意欲をかき立てて、子どもたちをどんどん進化させていきます。



また、春の遠足や海事研修、運動会や水泳記録会など、行事を通して成長した姿が多くみられました。繰り返し練習することで、できなかったことができるようになるという経験を多くの児童が味わうことができたように思います。

ご家庭でも成長した子どもたちを感じていただけているでしょうか。



本日持ち帰った通知表「あゆみ」には、学習の足跡が記録されています。通知表は、子どもたちを一番近くで見守っている先生たちからのエールとして受け取ってほしいと思います。ただ、「あゆみ」だけでは伝わらないことがたくさんありますので、個別懇談でしっかり伝えさせていただきます。

2学期までの44日間、この夏休みで苦手な学習を少しでも克服できたという思いを込めて、担任が夏休みの課題、宿題を用意しています。

お忙しいと思いますが、子どもたちが夏休み中でも規則正しい生活習慣と学習習慣で過ごせるよう御家庭での励ましなどの声かけ、働きかけをよろしくお願いいたします。

夏休みで取り戻せ

1学期で大きく成長したとはいえ、まだまだ苦手なこと、できていないことがある子どもたち。そのままにしていると、2学期からの勉強が苦しいだろうと、校長は心配しています。1学期にやり残したこと、1年前からやり残していること、個人個人でどこまでさかのぼるかは異なりますが、夏休みにしっかり基礎基本に立ち返って復習してほしいと思います。

家庭学習は、子どもだけに任せるのではなく、保護者が責任をもって見てあげてください。わが子がどこで困っているのか、どうやったら乗り越えられるかを一緒に考えていただきたいです。自立のためには、放置するのではなく、一人でできるようになるまで、しっかり関わり見守ることが大切です。



九九や簡単な足し算、引き算、音読など間違わないようにできるのか、親子で取り組んでみてください。また、家族での会話も大切にしてほしいと思います。子どもたちの言葉の力は、普段の会話が大きく影響します。新しい言葉、言葉遣い、言葉の意味、使い方など、大人との会話から学んでいます。読書からも多くを学びます。ずっとゲームをしている子は、いったいどこでどんな言葉を学ぶのでしょうか。気になります。

今年も、「自分で創る夏休み」に挑戦！

今年も、自分で創る夏休みに挑戦できるように、ご支援のほどよろしくお願いします。

子どもたちを成長させるのは、学校の勉強だけではありません。今年の夏には無理だったけど、今年だったら少し頑張ればできそうなことがありますか。

「すごいなあ、がんばったなあ」「一人でできたなあ」「自分で考えてやったんじゃないなあ、すごいなあ」というような褒め言葉が使える機会を作りましょう。子どもが大人になるには、役割と責任を少しずつ任せていくことも必要です。自分で考えて実行することで、失敗しても人のせいにせず、ふり返って考えてもう一度チャレンジする。ここに大きな価値があります。失敗しないように大人が決める、手を出しすぎるのは、その子の成長を妨げることもあります。子どものやってみようという気持ちを「どうせ無理だろう」という大人の価値観で潰さないようにしたいです。相談されたり、助けを求められたりしたら、「私だったら、こうするよ。理由は…だからね」と答えて、判断や決定は子どもに委ねてみましょう。

ゆったりと時間のある夏休みに、子どもたちの小さな挑戦や小さな冒険を見守る機会を作っていただけると幸いです。

——— 小さな挑戦、小さな冒険 ってどんなこと？ ———

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・親戚の家に一人で泊まる | ・家族のお昼ごはんを準備する |
| ・毎日、玄関の掃き掃除をする | ・地域の行事に参加する |
| ・市や県のイベントに参加する | ・公民館などのイベントに参加する |
| ・祖父母の畑の手伝いをする | ・夏休みの家族イベントを企画する |
| ・自転車で、または歩いて遠くへ行く | ・一泊二日の旅行を計画して実行する |
- など…



私の発想には限界がありますが、保護者の皆様ならもっといろいろなアイデアがでてきそうです。とはいえ、くれぐれも事故や犯罪に巻き込まれないように安全面と、熱中症などの健康面には十分配慮していただけたらと思います。

2学期始業式に元気な子どもたちに会えることを楽しみにしております。

後閑小★夏のお泊り会

19日、20日に、お泊り会を開催します。参加する子どもたちの中には、校長に会うたびに「お泊り会、めっちゃ楽しみ～」と話してくれます。コロナ以降、集うことが減ってしまった学校、地域。大人も子どもも、誰かと話したり、活動したりすることで、コミュニケーション力を高めると同時に、人間関係のつながりを広げてほしいと思います。

言い出しっぺの校長は、なかなか準備が整わず、ぎりぎりまでバタバタしております。当日も、いろいろと抜けていることも出てくるかと思いますが、「みんなで創るお泊り会」を合言葉に力を合わせて、子どもも大人も協力して会を盛り上げていただけるとありがたいです。保護者の皆様には、子どもたちの安全面について、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

